

## 第 32 回医療倫理委員会

日 時：令和 4 年 4 月 11 日(月)から令和 4 年 4 月 19 日(火)

場 所：イントラネット上での会議・審査

出席者：根津院長、弓場副院長、柳副院長、関井副院長、松本副院長、坪田副院長  
雨宮健康管理センター所長、富田事務局長、大谷看護局長、竹内薬剤部長、  
木原総務課長

書記：総務課／木原

議題 1 膀胱頸部温存ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術の有効性と安全性の検討  
(責任医師/申請医師 木内 寛 泌尿器科内科部長)

### ◇医療行為等の概要

#### ○医療行為等の対象及び実施場所

対象：2013年1月～2022年3月までに当院を受診しロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術を行った患者

実施場所：大阪中央病院

#### ○医療行為等における医学倫理的配慮について

##### ①医療行為等の対象となる個人の人権擁護

2013年1月から2022年3月までに泌尿器科でロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術を行った患者を対象とし、個人が特定できない様に配慮する。

##### ②医療行為等の対象となる者に理解を求め同意を得る方法

オプトアウトによる。

##### ③医療行為等によって生ずる個人への不利益並びに危険性に対する配慮

個人への不利益は生じない。

##### ④予測される医学上の貢献

膀胱頸部ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術後の尿失禁や断端陽性率を検討し、当該手術の有効性を報告することで、現在問題となっている術後尿失禁の向上に貢献することができる。

### ◇医療倫理委員会での審査を必要とする理由

手術成績を学会報告、論文発表をするため

◆審査結果

承認（詳細は別紙「医療倫理委員会審査結果通知書」参照）

以 上